（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	デイサービスセンター春日和黒磯			
○保護者評価実施期間	2025年　4月　1日	～	2026年　3月　31日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	2	（回答者数）	0
○従業者評価実施期間	2025年　4月　1日	～	2026年　3月　31日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	16	（回答者数）	16
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　3月　31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	●障がいと高齢の共生	おじいちゃん、おばあちゃんが学校から帰ってきたこどもたちに「おかえり」と言える温かい環境づくり。日常生活に近い活動を取り入れた支援。	職員の専門的な知識の向上、専門性の高い研修機会の増加。
2	●活動スペース、サービスの幅広さ	50名まで入ることができるデイサービスフロアでゆったりと活動が行える。 また、自宅では困難な機械浴の設置がある。	活動場所の環境整備、活動用具を充足させる。
3	●看護師の配置	通所介護のため、看護師の配置がある。 体調の観察を含めて安心して利用して頂くことができる。	将来的に医療行為が必要な方も受け入れられる体制づくり。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	●支援プログラムの内容	共生型の強みを生かしきれていない。 レクリエーション活動の内容充実・年代にかかわらず「楽しい」と思えるプログラムが少ない。	共同で作業できるプログラムの増加。
2	●同年代のお子様との関わりの希薄さ	放デイ利用者数が少ないため、同年代のこどもとの関わりが薄い。	放デイの利用者増加のための活動。
3	●地域や保護者同士の関わり	保護者同士が会う機会や地域交流イベントが少なく、情報交換等の機会がない。	保護者参観や地域住民を交えたイベントの開催。